

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属：志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

中町 1-20-23

☎042-724-2127



双方向の情報交流

議員定数削減を求める請願

町田市議会に議会改革特別委員会が設置されており、私はこの3月議会よりその委員になっています。この委員会では、委員会自体で審議しようとする項目の外、4月以降の委員会の会議より、議会に議員定数の削減や議場に国旗掲揚を求める住民請願が提出され、この委員会で審議することになりました。

今回新たに提起された定数削減を求めた、この請願の主要な論点は、町田市で市議会の定数を削減することが是か非かと言うことになります。一般的には、地方議会の定数削減は趨勢となっていますが、町田市議会は同等都市（人口 30 万人～40 万人台）の中でその議員削減率は最上位クラスにあり、さらにそれを進めるか、それともそれ以外の分野の議会改革テーマに重点を設定するかに焦点があると言えましょう。

議会事務局に調査依頼して分かった事項では、町田市は大阪府枚方市に次いで、その削減率が高いとの結果が出ていました。私は、この際、同等都市の中で削減率トップを町田市議会が目指す機会ととらえることが出来るとの考えを委員会審議における議員間協議の中で述べました。つまり、全ての同等規模都市において「議員定数削減率日本一」とすることを提起しました。

あわせて、その定数削減の条例改正の時期が過去の事例においては、選挙の直前でなく、改選に余裕のある時期に定数削減を決定したことを紹介しました。また、その当時の議会において、そのあるべき議員定数に関して、委員が両者に分かれて熱心な議論を行った上での結論であったことも付け加えました。

国旗の掲揚を求める請願

町田市は 7 月開庁予定で新庁舎を建設中ですが、市議会も同じ建物に入ります。全面的に機能するのは 7 月 17 日からとなります。新しい議場での会議は、9 月開催の第 3 定例会からになり、常任委員会・特別委員会を含めた会議をオンデマンド式のネット中継で見ることが出来ます。

その時期に合わせて、市議会の議事堂に国旗の掲揚を求める住民請願が提出されました。審議は議会改革調査特別委員会で審議しており、4月の会議で本格的な論議に入り、5月中にさらに審議予定（5月21日）です。

町田市議会は従来から、その議場に国旗掲揚をしておらず、「市章」のみが議長席の後にあるボードに設置されており、今回も同じ形態が踏襲されることになっています。

私は議場の国旗掲揚を「可」とする立場であり、市章位置が既に決まっていることを踏まえて、新たにわかりやすい場所に設置するのが適当だろうと思っています。これまでに会議では、そうした考えのもとで発言しています。見込みでは、委員会の結論は 5 月 21 日の会議で集約されるだろうと思っています。



市議会会派室（研修生出雲克佳さんと吉田）

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

研修生の応募状況について

私は、学生の研修生を受け入れる政治家の「議員インターンシップ」をもっとも早くから、かつ、継続的に実施してきました。市議会や議員の行動を通じて政治と行政を学ぶことや、リアルな社会体験を目的とするものであり、そのマンツマン方式の手法が人気を得ているものと自負しています。

大学の春・夏の休み期間だけでなく、通常の時期にもそのインターン希望者がいることで、既に第 30 期目のインターンを開始しています。今期は濱田裕子さん(津田塾大 3 年生)と、出雲克佳さん(明治学院大 2 年生)が参加しております。

この研修生募集の詳細は下記にある募集要項を参照し、是非、エントリーしてください。
<http://j-expert.jp/tosei/int/boshu/main.html>



相模原市議会に出向き、阿部議員・久保田議員と会談している場面です。

(第 30 期研修生 出雲克佳 明治学院大 2 年生) → 右記にレポートを掲載

相模原市との関係について

(この文はインターン生のレポートです)

「JR 町田駅のエレベーターが神奈川県
の所有物であるのは何故なのか。」という疑問を解決する為に私達は相模原市役所を訪れました。町田市は東京都です。そして、JR 町田駅付近の境川がおおよそその都県境になっているのです。吉田議員は、「JR 町田駅が相模原市と非常に近いために、相模原市が JR 町田駅を支援する形でエレベーターを設置してくれたのではないか。」と考え、将来リニア新幹線が相模原市内を通る事になっているので、「町田市にも同じように支援させてもらえないか」との判断のようでした。しかし、この問題はすぐに解決しました。なんと JR 町田駅のエレベーター付近から相模原市の土地だったのです。先程境川がおおよそその都県境と記述しましたが、所々ずれており、特に JR 町田駅付近は神奈川県が大きく食い込んでいるのです。現在境川を明確な都県境にする動きもあるらしいのですが、その対象の土地に住む人々に許可を得なければならぬので難しいようです。という訳で、エレベーターが相模原市の所有物であることは自然なことなのです。しかし、この事実が解っても吉田議員は、「リニア新幹線が相模原市を通る時は支援すべきだ」との主張でした。

もともと町田市は神奈川県に大きく食い込む形になっており、相模原市とは何かと強い縁があると思っています。都と県であっても、これらの二つの市が協力すれば、さらにこの地域が賑やかになるのではないのでしょうか。この日の活動では、市政の一部を垣間見れた気がします。良い経験になりました。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com